

令和5年度春期 システムアーキテクト 午後I試験 解答速報

(株) アイティック IT人材教育研究部 2023.4.18 発表

問1 システム再構築における移行計画

【解答例】

[設問1]

本稼働日の品物の受取りは移行直前の土曜日より前に発注する。

[設問2]

変換対象のコードならばコード変換し、新基幹システムのデータ構造に変更

[設問3]

- (1) 経理担当者の事務処理の負担が大きいという問題
- (2) A社のコードに統一されたためにA社のコード体系で集計する必要があるから
- (3) 過去の経営状況を新たな切り口でも分析できるようにするという施策
- (4) 実績データの範囲：前々月以前の全データ

理由：前々月を含めてそれ以前の実績データは確定事実だから

問2 セミナー管理システム

【解答例】

[設問1]

(1) セミナーID, 担当役割, 担当者ID

(2) a : 受講申込 b : メールアドレス

[設問2]

申込確認画面が表示されてから確定ボタンを押す間に他の者が確定ボタンを押した場合

[設問3]

- (1) チェック：受講IDを基に受講ファイルをアクセスし、接続フラグが“0”ならば再接続する。

更新処理：再接続に成功したら当該受講IDの接続フラグを“1”に更新する。

(2) 属性：アンケートURL ファイル：受講申込

- (3) c : セミナーファイルの定員 d : 受講ファイルのレコード件数
e : 受講申込ファイルのレコード件数 f : アンケートファイルの評価点の合計

問3 融資保証システムの再構築

【解答例】

[設問1]

要望：(e)

理由：情報セキュリティ規則で外部信用機関と社内のシステムとの接続は禁止されているから

[設問2]

a : 送信元 FAX 番号 b : 金融機関 c : 受信 FAX 番号 d : 申込種別

【別解】(空欄 a, b が空欄 c, d にセットで順不同)

(a : 受信 FAX 番号 b : 申込種別 c : 送信元 FAX 番号 d : 金融機関)

[設問3]

保証料管理, 書類管理

[設問4]

(1) 外部信用機関に保証完了の報告をするため

(2) 契約状態が“実行中”又は“代弁”の保証案件の融資残高を合計する。

[設問5]

商品ごとに必要な申込書類, 商品ごとの保証料の算出に用いる利率

問4 ホテルチェーンを展開する事業者向けの顔認証システム、及び顔認証を提供する基盤システム

【解答例】

[設問1]

(1) a : システム間連携

(2) b : 当該利用者がチェックイン済み

[設問2]

(1) 撮影して得た利用者の顔情報と公的証明書の顔情報を照合する。

(2) 顔認証 API から事業者を識別して事業者ごとに顔情報と識別情報とを関連付ける。

(3) 対応する事業者の識別情報を受信するため

[設問3]

(1) 当日チェックインを予定している利用者の顔情報, 対応する認証情報

(2) 宿泊日に各ホテルのチェックインカウンターに設置された顔認証端末で顔認証をする場合

(3) 不要な個人情報を迅速に消去することで非機能要件を満たせるから

以上